



## 学校教育目標

知 自己を見つめ 自ら学ぶ  
徳 思いやりのある 豊かな心  
体 強い意志 たくましい体

## 校訓

# つむぎ輝け

## 令和8年度 始まりにあたって

八雲町立野田生中学校長 助川 剛

令和8年度より野田生中学校に着任いたしました、校長の助川 剛（すけかわ つよし）です。よろしくお願いいたします。

本日開催された入学式で4名の新入生を迎えました。これで全校生徒17名となりました。そして7名が加わった16名の教職員、総勢33名で令和8年度の野田生中学校がスタートいたしました。

さて、本日の始業式と入学式の式辞で生徒の皆さんに同じ主旨の話をしました。

「中学校で身につけてほしい力は、自分の生活を「デザインできる」力です。

なぜ、自分の生活を「デザインできる」力を身につけてほしいのかをお話します。

最近の社会情勢を見てみると、予想していないことが突然起こっています。そして急激な価値観の変化が予想されています。実際、今まであった職業がなくなり、なかった職業がどんどん出てきています。そのような近い未来の社会の中では、自分で考え、自分の良さを生かし、周りの人と協力しながら、その場に一番合っている方法で問題を解決していく力が必要です。そのために、今の自分ができること、できないこと、自分の良さなどをしっかりと確認し、より良くなるための方法を考えることができる必

要があります。学習や生活の質を向上させる自分なりの方法を考えること、これが「デザインできる力」です。自分なりの方法を身につければ、最後までやり遂げる力、そしてどんな場所でも力を発揮できる自信をつけることができます。難しく聞こえるかもしれませんが、日々の学習や行事など教育活動でクラスメートや先生方と意見を出し合いながらより良いものを作ろうと考え、一生懸命取り組むと身につく力です。

どんな進路を選択しても、その場で力を発揮できるように、自分の生活をデザインできる力を身につけていきましょう。

今年度も「自ら学びと暮らしをデザインできる生徒の育成」を重点教育目標として継続して掲げました。昨年度の取り組みをより充実させ、自分の力をよく知ること、自分の改善のための方法や計画を日々の教育活動から学び実践すること。この二つをポイントとして野田生中学校の教育を推進していきます。全教職員が伴走者としてゴール（目標達成・卒業）まで生徒を一生懸命励まし、支えていく所存です。保護者、地域、学校は野田生地区の子どもを共に育むチームです。保護者、地域の皆様、本校の教育にご理解を賜り、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

## 転入職員あいさつ

令和8年度は7名の職員が転入しました。紙面にてごあいさつ申し上げます。

## 令和8年度 校内体制

<部活動>バドミントン部：  
音楽部：